令和3年度事務事業評価（対象：令和2年度実施事業）集計表

R2年度の事後評価	①必要性		①必要性の評価	
			件数	割合（%）
		A：非常に高い	262	72%
		B：高い	94	26%
		C：ある程度認められる	9	2%
		計	365	100%
	②目標達成度		②目標達成度の評価	
			件数	割合（%）
		A：達成した（100%）	110	30%
		B：概ね達成した（80%以上）	171	47%
		C：達成できなかった（80%未満）	84	23%
		計	365	100%
	③実施内容・方法		③実施内容・方法の評価	
			件数	割合（%）
		ア：余地が大きい	8	2%
		イ：ある程度余地がある	300	82%
		ウ：余地がない	57	16%
		計	365	100%
	④公平性 i．受益者が一部に偏っているか		④公平性の評価	
			件数	割合（%）
		偏りがある	63	17%
		やや偏りがある	94	26%
		偏りがない	92	25%
		非該当	116	32%
		計	365	100%
	④公平性 ii．受益者負担の見直しの余地		④公平性の評価	
			件数	割合（%）
		余地がある	69	28%
		余地がない	40	16%
		受益者負担がない	89	36%
		非該当	51	20%
		計	249	100%

※④公平性「ii 受益者負担の見直しの余地」の率は、④公平性「i 受益者が一部に偏っているか」の「ア：偏りがある＋イ：やや偏りがある＋ウ：偏りがない」の合計を分母としている。

※割合は小数点以下を四捨五入しているため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある。

			④公平性の評価	
			件数	割合(%)
計画期間を通じての評価	課題	—:課題はほとんどない	47	13%
		○:ある程度課題がある	275	75%
		●:大きな課題がある	43	12%
		計	365	100%
			総合評価	
			件数	割合(%)
	総合評価	☆☆☆:順調	128	35%
		☆☆:概ね順調	212	58%
		☆:遅れ	23	6%
		対象外	2	1%
		計	365	100%

				件数	割合(%)
今後の方向性	方向性	現状のまま継続		261	72%
		休止・廃止		0	0%
		終了・完了		2	1%
		見直して継続		97	27%
		他事業と統合して継続		5	1%
		見直し方針	重点化(拡充)	61	57%
			手段を改善	33	31%
			効率・簡素化	10	9%
			その他	3	3%
		計		365	100%
	経営資源	事業費	増加	107	29%
			現状維持	243	67%
			削減	15	4%
			計	365	100%
		労働量	増加	106	29%
			現状維持	251	69%
			削減	8	2%
			計	365	100%

※方向性の見直し方針の率は、「現状のまま継続」の一部＋「見直して継続」＋「他事業と統合して継続」の件数を分母としている。

※割合は小数点以下を四捨五入しているため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある。